



四條畷市議会議員

ながはた

長畑ひろのり News



発行：2008.11.01

- 市政報告 11月号 -

vol.017

ご意見は次のeメールアドレスへ
公式HP & ブログは次のURLへ

sky@nagahata.jp
http://nagahata.jp

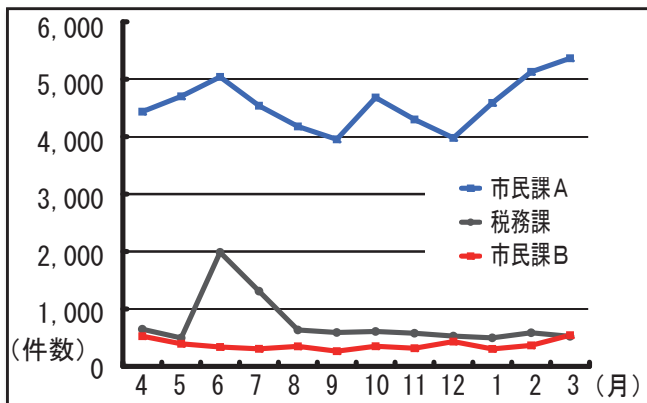
phone：072-878-3205
fax：072-877-1194

こんにちは、市政報告です！

11月は衆議院解散総選挙の予想で、今月のチラシ配布等の個人的な活動は公職選挙法上できなくなるはずでした。その為“長畑ひろのり News”の先月配布分は10&11月合併号としたのですが、10月30日時点の報道では選挙も延期される様ですので、今月号も普段通り配布する事にしました。

「市職員の多能工化」について

私は9月議会の一般質問で、“市職員の多能工化について”を提案させて頂きました。その詳細について説明します。



上記表は、平成19年度の市民課と税務課における取扱い件数をまとめたもので、詳細は以下の通りです。

- 市民課A：戸籍・住民票・住基カード・証明等で22項目
- 税務課：所得・納税・家屋等の証明関係に閲覧で7項目
- 市民課B：異動届（転入・転出・転居）の3項目

そこで、一年を通じて2課の窓口に関する流れを見ますと、上図グラフの中央折れ線部分にあたる税務課においては6月と7月が繁忙期となっており、3月が閑散期となっています。それに対し市民課では、Aについては3月が繁忙期となっており、Bでは3月4月が繁忙期となっています。AとBについては窓口も担当の職員も一緒ですが、Bの書類を処理をする時間がAよりかかりますので分けました。つまりBについては、数値以上に3月4月が繁忙期となります。

私が一年を通じて見た様子は、3月4月の市民課の窓口は人であふれ、6月7月は税務課の窓口が人であふれています。これと表からの分析とは一致してきます。

そこで私は次の2つの提案をしました。

- ① 窓口を総合的に考え、二つの業務を一つの課で行う。
- ② 3月から7月にかけて課の間で人員の移動を行う。

①については総合窓口が出来れば、市民サービスの向上にとってベストなのですが、建物の構造を考えれば難しく、せめて2課単位ならではとの案です。同じく②については、①より内容を緩くしたものです。

市民課と税務課を例に出しましたが、これはどの課にも当てはまると思います。それには、職員一人ひとりが多くの課を担当できる多能工にならなければなりません。日々の業務の中で実現は大変かと思いますが、今後も職員数が減るのであれば必ず求められる事と思います。窓口を減らし、役職も減らして行ったとしても、職員が多能工であれば市民サービスは落ちるところかたらい回しにされない分、向上すると思いますし、庁内の人事異動の引継ぎも今よりスムーズに行われるのではないのでしょうか。また、役職があがっていった時の部下に対する対応も違ってくるように思えます。

職員が減少し、今後も減少していく中、市民サービス向上のためにも効率的な行政運営を目ざさなければなりません。

「北河内7市の比較」について

議員になってから市民の方より“他市に比べて・・・”と言われることがあります。

また、10月6日付けの朝日新聞に連結実質赤字比率についての掲載がありました。この指標は一般会計だけでなく、特別会計も合わせた全会計です。その記事に全国ワースト17位だった門真市の事が書かれていました。

そこで、朝日新聞の記事内容も含め、私が市民の方に多く質問される項目と一緒に、近隣7市の現状とともに報告します。

07年度連結実質赤字比率（速報値）のワースト20（単位％）

① 北海道夕張市	739.45 (20.00)
② 北海道赤平市	68.76 (20.00)
③ 大阪府泉佐野市	39.31 (17.44)
④ 北海道留萌市	36.61 (18.78)
⑤ 北海道積丹町	32.54 (20.00)
⑥ 青森県黒石市	28.90 (18.45)
⑦ 青森県大鰐町	26.45 (20.00)
⑧ 北海道美唄市	24.15 (18.49)
⑨ 大阪府守口市	23.18 (16.84)
⑩ 北海道釧路町	18.65 (19.84)
⑪ 大阪府泉大津市	18.58 (17.73)
⑫ 青森県三戸町	17.71 (20.00)
⑬ 和歌山市	17.60 (16.25)
⑭ 北海道白老町	17.07 (19.33)
⑮ 大阪府柏原市	16.92 (17.81)
⑯ 北海道羅臼町	16.71 (20.00)
⑰ 大阪府門真市	16.63 (17.00)
⑱ 北海道小樽市	16.12 (16.72)
⑲ 青森県むつ市	14.51 (17.66)
⑳ 大阪府阪南市	14.21 (18.33)

【注】カッコ内は黄信号となる基準値（早期健全化基準）

朝日新聞より →

☆ 朝日新聞記事 (10/6) について

内容の概略は、門真市民の人口40%弱が加入する国民健康保険の赤字についてです。・・・2007年度は貯金にあたる財政調整基金を崩して約9億7千万円の単年度赤字を穴埋めしたが、累積赤字は約58億5千万円に。07年度なみの赤字が続けば3年後には基金も底をつく。門真市で特に重要なのが保険料の収納率。04年度には全国最低水準の75%にまで落ち、07年度は79%に改善したが、それでも赤字は減っていない・・・。

四條畷市の場合、人口の約45%が国民健康保険に加入しており、07年度の収納率は約88%です。また、実質収支は1億4千万円の黒字(07年度では2,700万円の赤字)ですので、門真市と大きく違います。

以上に関連して、国民健康保険の現状から各項目を順次報告します。 朝日新聞より →

☆ 国民健康保険について

平成19年度 国民健康保険 財政状況

	実質収支	単年度収支	1人当り 実質収支	順位
四條畷市	142,120,611	-27,083,928	7,249	1
守口市	-3,708,661,009	-245,849,559	-61,700	6
門真市	-5,854,483,599	25,555	-105,111	7
寝屋川市	-3,779,684,380	-139,738,018	-41,244	5
枚方市	-80,930,108	7,483,978	-617	3
交野市	18,894,194	52,645,442	778	2
大東市	-1,265,374,285	295,365,901	-26,700	4

平成19年度 国民健康保険 保険料収納率(現年分)

	一般(%)	順位	退職(%)	順位	合計(%)	順位
四條畷市	85.11	2	95.00	5	87.85	3
守口市	83.23	4	95.97	4	85.88	4
門真市	75.44	7	94.31	7	79.06	7
寝屋川市	81.83	5	94.89	6	85.47	5
枚方市	86.52	1	97.68	1	90.04	1
交野市	84.94	3	96.90	2	88.73	2
大東市	81.08	6	96.85	3	84.88	6

四條畷市の国民健康保険の財政状況は近隣市と比べれば悪くないのですが、少しでも収納率を上げる必要があります。今まで同様、居住不明者の調査による資格の適正化や医療費の適正化を実施し、夜間や日曜日の徴収、口座振替の推進等を徹底しなければなりません。そして、収納率以上に市民が健康であることが国民健康保険にとって重要となります。そのためにも、市民の健康維持を図る施策が求められます。

「黄信号」回避険しい道
 大阪府門真市
 号がつく17は目前で、赤字額千円の単年度赤字を穴埋めし、差し押さえの補正や医療費の抑制で、13年度には単年度黒字化を、14年度に収納率90%を目指す。
 したがって、累積赤字は約58億5千万円に達し、07年度なみの赤字が続けば、07年度に07年度の赤字が残り、人海戦術に頼るしかない。

☆ 生活保護について

一般的に保護率の単位は百分率の% (パーセント) ではなく、人口千人に対する数字で示す千分率の‰ (パーミル) を使用します。下表の四條畷市の場合 11.72‰は、1.172%と同じです。

平成19年度 福祉事務所別保護状況

	被保護実世帯数	被保護実人員	保護率(‰)
四條畷市	463	671	11.72
守口市	3,054	4,678	31.98
門真市	3,393	5,341	41.08
寝屋川市	3,126	4,782	20.01
枚方市	3,643	5,685	14.00
交野市	383	647	8.31
大東市	768	1,097	8.72

☆ 母子家庭について

これも生活保護同様、受給率の単位は‰ (パーミル) です。ただし、平成18年度に作成された資料となっています。

平成18年度 母子家庭状況

	人口 (17.10)①	受給者数計 (17.11末)②	手当受給率 ②/①×1000
四條畷市	57,339	485	8.46
守口市	147,479	1,726	11.70
門真市	131,674	1,868	14.19
寝屋川市	241,825	2,549	10.54
枚方市	404,004	3,447	8.53
交野市	77,643	507	6.53
大東市	126,478	1,371	10.84

☆ 全国学力テストについて

公開については、府と一部の市で議論となりましたが、読売や産経新聞が掲載しましたので簡単に報告させていただきます。

平成20年度 学力学習状況(単位は%)

小学校	平均 正答率	就寝時間が 遅い児童	朝食をあまり 食べない児童	家庭学習が30 分以下の児童	塾に通って いない児童
四條畷市	53.8	28.0	7.0	31.2	48.1
守口市	56.6	29.0	8.2	26.6	46.4
門真市	51.1	30.0	9.5	33.9	54.0
寝屋川市	55.2	28.1	6.6	24.8	49.0
枚方市	60.3	28.5	6.3	24.7	45.2
交野市	59.1	24.6	6.9	27.9	46.3
大東市	55.0	28.9	8.4	28.8	53.7

中学校	平均 正答率	就寝時間が 遅い生徒	朝食をあまり 食べない生徒	家庭学習が30 分以下の生徒	塾に通って いない生徒
四條畷市	58.1	42.4	11.9	25.1	35.3
守口市	52.6	40.8	16.0	28.8	33.4
門真市	52.8	41.1	13.7	25.0	39.0
寝屋川市	56.8	42.6	13.2	24.7	28.9
枚方市	61.3	41.2	11.2	18.0	23.7
交野市	61.4	43.9	8.5	17.8	21.7
大東市	52.1	44.0	15.9	32.7	36.3